

バグダッド 日誌 (10月5日)

○ 司令官復帰

- ・私には想像できないような重圧のもと2年以上もの間、バグダッドでMNF-Iの指揮を執り続け、約1週間の米国出張後にもかかわらず、全く疲れた様子もなく、「さあ頑張るぞ」と逆にスタッフに激励を飛ばした。比較するものもおこがましいが、約3か月で「チョット疲れたな・・・」等と言っている我々バグダッドLOとは、当然「人種」が違う。
- ・今朝のBUAに出席され、JOC内の雰囲気はやはり緊張したものになった。
- ・会議の最中もJOC長が次に報告するブリーフアー一人一人をチェックしていた。

○ 旧東側若手将校に人気の日本

が最も若手のLO、他国の佐官の中年LOに負けず頑張っている。彼らの将来の目標は、在日武官とのこと。社交辞令もあろうが、米国より日本がいいと私に懸命にアピールするが、私には(あやしい)日本語を教えるくらいしかしてやれない。



バスラLO日々業務報告(10月5日1900)

区 分	内 容
1 警戒態勢	バスラ空港 (警戒態勢):
2 特記事項	
3 本日の業務	(1) 情報要求対応 SSR([SFの戦力化の状況)、MND(SE)の将来計画、IED及びIDF関連情報、デモ関連情報等 (2) 定例情報収集 : (3) 定例会議への出席 : 司令部研会議・夕会議、J2・J3・J9認識統一会議 (4) 空路輸送調整
4 明日の予定	(1) 情報要求対応、定例情報収集 (2) 定例会議への出席 (3) 空路輸送調整
5 その他(備考)	戦力回復